

平成28年度の市内河川の状況をお知らせします

# 中小河川の水質調査結果

市内の19河川のうち18河川において、水の汚れを示す代表的な指標であるBOD値(表1)は、A類型に値する環境基準を満たし、きれいな水質を保っています。万内水路については、A類型に相当する環境基準を満たせなかったことから、上流域にある事業所などの排水状況の把握に努めるとともに、今後も継続的に水質調査を進めていきます。全体的には、広瀬川のBOD値(表2)の経年変化を見ても分かるように、上流域の下水道整備などにより、汚染の要因の一つであった家庭雑排水の流入がなくなり、水質が改善された状態を維持しています。

なお、カドミウムなど「人の健康の保護に関する項目」についても、測定した全ての河川において環境基準を満たしています。

よりよい水質を維持するため、下水道や合併処理浄化槽を利用するなど、各家庭で生活排水対策を行いましょ。また、下水道利用可能区域にお住まいで下水道に未接続の人は、速やかに接続し水洗化に努めましょ。皆さんのご協力をお願いします。

河川の汚れ具合の指標  
(BODの類型別環境基準)

類型	BOD(mg/l)	指標
AA	1.0以下	かなりきれい
A	2.0以下	きれい
B	3.0以下	少し汚れている
C	5.0以下	かなり汚れている
D	8.0以下	非常に汚れている
E	10.0以下	

表1 平成28年度の中小河川のBOD値(年平均値)

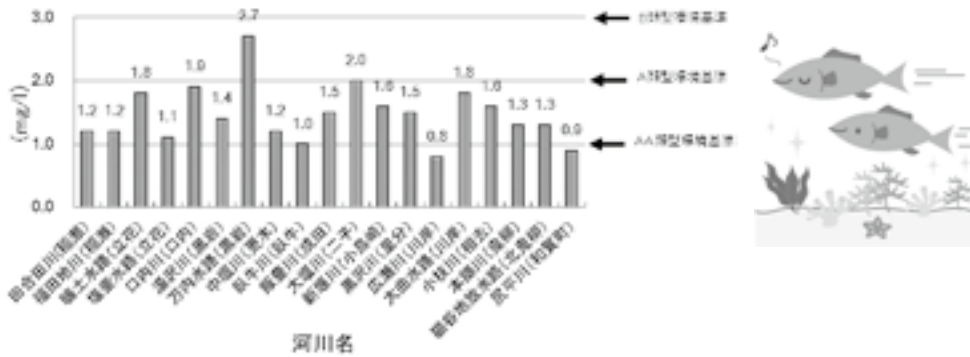
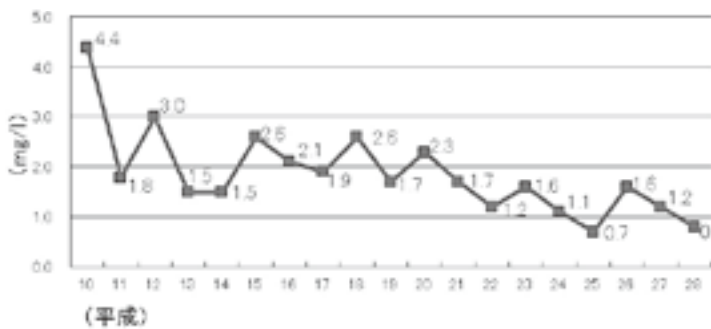


表2 広瀬川のBOD平均値の経年変化



市は、家庭から排出される生活雑排水などの影響による中小河川の水質状況を把握するため、水質測定を毎年行っています。調査項目は河川によって異なりますが、主に生活に関連するpHやBODなどで、上流域に事業所がある場合にはカドミウムやヒ素などの値も調査します。

用語説明

**BOD(生物化学的酸素要求量)**  
水中の有機物が微生物の働きによって分解される際に消費される酸素量。この数値が大きいほど水中に有機汚濁物質が多く、水質汚濁が進んでいることを意味します。

類型

類型は、河川、湖沼および海域別に利水目的に応じて指定されている区分をいいます。各類型ごとに環境基準が定められています。市内では北上川(A)、和賀川(A・AA)、飯豊川(A)、夏油川(AA)が類型指定されており、それ以外の河川は指定されていませんが、参考のために照らし合わせています。

環境基準

人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として、政府が定める行政目標。環境基本法で大気、水質汚染などに係る環境上の条件について定めることとされています。

問い合わせ  
環境政策課 ☎72-8282

# 市史編さん室 からのお知らせ

問い合わせ

総務課市史編さん室 ☎72-8309

## 新北上市史の 刊行計画

市史の一般的な構成は、各時代の資料をまとめた「資料編」、資料をもとに分かりやすく歴史の流れをまとめた「通史編」、その自治体を特徴づける分野についてまとめた「特別編」の3編です。新北上市史は、資料編として考古、古代・中世、近世、近代、現代の5巻、通史編として原始・古代・中世、近世、近現代の3巻、特別編として民俗、自然の2巻の全10巻を刊行する予定です。北上市合併30年となる平成32年度の刊行を目指し、資料収集を進めています。

資料の提供をお願いします

皆さんに親しまれる市史を作るために、旧江釣子村、旧和賀町を含めた昔の北上市を知ることができ資料をお持ちの人は編さん室までお知らせください。古文書だけではなく、写真、広報紙、新聞、記録、地図、自治体の刊行物など幅広い分野を集めています。市史は過去から現在の市の魅力を伝え、未来の市の財産になります。この財産づくりに皆さんのご協力をお願いします。

専門部会員が決まりました

各時代、各分野の専門家を集めた専門部会を立ち上げました。市史の内容協議のほか、資料調査を進め、市の新しい魅力の発掘をしています。



## 市史ができるまで

### ①基本計画・刊行計画の決定



第1回市史編さん委員会  
(27年7月23日)

### ②市史の内容について調整



第1回市史編さん専門委員会  
(28年6月22日)

### ③各分野・各時代の内容や調査計画について調整



第1回自然部会  
(28年9月15日)

今ココ

### ④資料の写真撮影、目録作成、現地確認、聞き取り調査などの資料収集



民俗部会聞き取り調査  
(29年3月6日)



資料の写真撮影・目録作成

### ⑤調査結果をもとに原稿執筆・校正

### ⑥入稿・製本・刊行